

令和8年1月23日

小平市長
小林 洋子 様

小平市議会公明党
幹事長 幸田 昌之

積極的な予防医療の取組に係る緊急要望

小平市では、国民健康保険の医療給付費が増加する一方、保険税を支払う現役世代の加入者数が減少しており、安定運営のための広域化を実施し、東京都における保険料水準を統一するための財政健全化計画を実行しています。

計画では2年ごとに税率改正を実施しており、令和8年度にも改正が実施される予定です。

物価高騰が続き家計が圧迫されている中、市民負担を強いることは本意ではありませんが、将来的な国民健康保険の仕組みを維持するための必要性に対して理解を求める、わかりやすい広報にも積極的に取り組むべきと考えます。更には、健康で質の高い生活を出来得る限り継続するための予防医療の取組がより一層重要です。

よって市議会公明党は、下記について、緊急要望致します。

記

- 1, 予防医療への取組
 - ① 特定健康診査等に体組成測定や骨密度測定など、筋骨格系検査の実施
 - ② 血液や尿による癌検査の助成実施
 - ③ 小児インフルエンザ予防接種の無償化
 - ④ 後期高齢者のコロナワクチン接種費用の無償化、若しくは軽減
 - ⑤ 胃がん検診について、胃カメラ検査の助成実施
- 2, 生涯を通じた歯科健診(いわゆる国民皆歯科健診)推進事業へのより積極的な取組
 - ① こだいら健康ポイントの対象項目に、歯科健診(口腔内健診)を追加
 - ② 抗体検査の実施
 - ③ 歯周病発見A I アプリ等の動向を注視し実施の検討
- 3, 健康寿命延伸への取組
 - ① 官民連携で筋骨格系データの収集、データの活用(情報のフィードバックや食事や運動の促進)
 - ② こだいら健康ポイントのインセンティブについて、ぶるべーのLINEスタンプ、及び小平の特徴を活かしたピンバッジやキーホルダーなどの付与拡充

以上